

台風や集中豪雨の場合は、地震などとは違い毎年同じ時期に同じような現象を繰り返します。TV、データ放送、ラジオ、インターネットなどで最新の気象情報をこまめにチェックし、避難の必要がある場合は速やかに避難しましょう。



高知県防災マップ



高知県防災アプリ



高知県土砂災害危険度情報

## 警戒レベル3

## ▶ 高齢者等の避難に協力

お年寄りや小さなお子さん、身体の不自由な方が、早めに避難できるよう、近所のみなさんは避難に協力しましょう。

特に、一人暮らしのお年寄りや病気の人たちには、ふだんから気配りが必要です。



## ▶ その他の人々は防災気象情報等に注意しながら、避難の準備を整える！

## 警戒レベル4

## 「避難勧告又は避難指示」が発令された地域で、危険な場所にいる人は全員避難

避難所に移動することによりかえって命に危険を及ぼしかねない場合は、近隣のより安全な場所に避難してください。また、外出する危険な場合には屋内で安全を確保してください。



## ▶ 複数で避難・隣近所に声をかけましょう！

一人で避難すると、事故にあったとき非常に危険です。複数で避難し、隣近所に声をかけていきましょう。

## ▶ 危険な自宅からの移動が難しいときは、垂直避難

自宅外への避難に余裕がない場合や、すでに自宅の外が危険な状況の場合、傾斜と反対側2階以上の部屋に「退避」するとも避難です。



## 警戒レベル5

## 命を守る最善の行動をとる ※災害が発生した場合に必ず発令されるものではありません

既に災害が発生している状況であり、命を守る最善の行動をとりましょう。

## 土砂災害について知る

## 土砂災害の種類

土砂災害には、「かけ崩れ」、「土石流」、「地すべり」の3種類があります。甚大な被害を引き起こす土砂災害に対処するには、それぞれの特性と発生の兆候を知ることが重要です。

## ● かけ崩れ

大雨などをきっかけに、地面にしみ込んだ雨水により急な斜面の土砂が崩れ落ちることを「かけ崩れ」といいます。斜面の崩壊は突然起こりスピードも速いため、人家の近くでかけ崩れが起きると、逃げ遅れる人も多く、人的被害の出やすい灾害です。



## 前兆現象

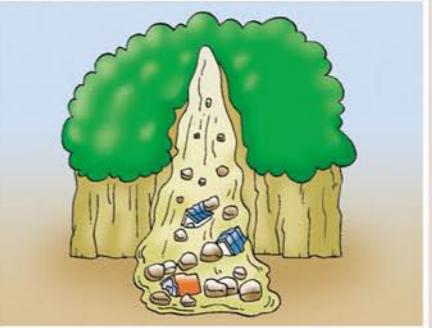


斜面（がけ）から小石がバラバラと落ちてくる

斜面（がけ）から急に水がわき出したり、わき水が湧る

## ● 土石流

大雨などをきっかけに、谷底にたまつた土砂や山腹から崩れ出した土砂が水と混じり合って一体となり、谷を一気に流れ下ることを「土石流」といいます。一瞬のうちに人家や田畠などを壊滅する恐ろしさから、山津波とも呼ばれている灾害です。



## 前兆現象



川が濁り、流木が一気に流れる

山鳴りがする

## ● 地すべり

雨や地下水などをきっかけに、山すそや丘陵地などの斜面などで、地中のすべりやすい地層を境に地面がそっくり動き出すことを「地すべり」といいます。その発生規模は広範囲にわたり、人家や田畠が崩壊してしまうこともあります。



## 前兆現象



地面にひび割れができる

斜面の所々から急に水がわき出す

## 雨の強さと降り方（1時間雨量）

10~20mm  
やや強い雨

地面一面に水たまりができ、話声が聞き取りにくくなります。長雨になりそうなら警戒が必要です。

20~30mm  
強い雨

土砂降りの雨。傘をさしていても濡れてしまうほど。小河川の氾濫や、崖崩れの心配もあります。道路規制も行われます。避難の準備を行います。

30~50mm  
激しい雨

バケツをひっくり返したような激しい雨。山崩れ、崖崩れが起こりやすくなります。道路規制も行われます。避難の準備を行います。

50~80mm  
非常に激しい雨

滝のように降り、あたりが水しぶきで白っぽくなります。中小の河川は氾濫し、水害発生の可能性が高まります。

80mm以上  
猛烈な雨

息苦くなるような圧迫感があり、恐怖を感じます。雨による大規模な災害が発生する恐れが強く、厳重な警戒が必要です。